

プログラム

【1日目】11月28日（土）

9:30	受付開始		
	口頭発表A （大講義室）	口頭発表B （第3講義室）	口頭発表C （第2講義室）
10:00	座長：佐藤有耕 OP1-A1 日本の青年心理学がめざしたこと：日本青年心理学会前史 白井利明（大阪教育大学名誉教授）	座長：山田剛史 OP1-B1 自己基準的・他者基準的意思決定尺度の作成とモラトリアムとの関連 高坂康雅（和光大学）	座長：天谷祐子 OP1-C1 大学生における「人生に選択肢がある」という認知の特徴 -キャリア発達と他者との関わりから- 溝口侑（関西大学）
10:50			
11:00	OP1-A2 友人に対する寛容と対人関係の暗黙理論の関連 服部茜（関西学院大学大学院）・藤井恭子（関西学院大学）	OP1-B2 青年期クローン病当事者におけるアイデンティティの変容プロセス：代替療法への傾倒と「よりよく生きる」主体の再構築 多田真太郎（北海道大学大学院）	OP1-C2 大学生のキャリア選択自己効力感とメディア上のロールモデルの関連 -主観的類似性およびパラソーシャル関係（PSR）に着目して- 土澤優里（慶應義塾大学大学院）
11:50			
昼休憩（13:00まで）			
	名誉会員就任記念講演 （大講義室）		
13:00	【記念講演】 私のアイデンティティ研究史 講演者：大野久（立教大学名誉教授・立教セカンドステージ大学統括特命教員） 司会者：平石賢二（名古屋大学）		
14:00			
	休憩		
	準備委員会企画シンポジウム （大講義室）		
14:15	準備委員会企画シンポジウム「未来に向かう青年心理学」 企画者：日本青年心理学会第34回大会準備委員会 話題提供者：日原尚吾（松山大学） 小川豊武（日本大学） 千島雄太（筑波大学）		
16:30	司会・進行：風間惇希（三重大学）・亀田研（朝日大学）・川島一晃（椋山女学園大学）		
	休憩		
	総会 （大講義室）		
16:40	総会		
17:40			
	移動		
	懇親会 （名古屋大学生協 レストラン花の木）		
18:20	懇親会		
20:30			

【2日目】11月29日（日）

9:00	受付開始		
	ポスター発表（E演習室・F演習室）		
9:30	責任在籍発表（奇数番号：9:30～10:30）		
11:00	責任在籍発表（偶数番号：10:00～11:00）		
	休憩		
	口頭発表D（大講義室）	口頭発表E（第3講義室）	口頭発表F（第2講義室）
11:10	座長：小高恵 OP2-D 青年期後期から成人期にわたる感謝を規定する心理的要因の検討 池田幸恭（和洋女子大学）	座長：小塩真司 OP2-E 動機づけ調整宝暦の具体例を提案するAIを用いた学業行動への介入 - 動機づけ調整への自己効力感の調整効果 - 千島雄太（筑波大学）・河辺優菜（筑波大学）・湯立（長崎大学）	座長：藤井恭子 OP2-F 高校生における目標達成への努力を続けるか諦めるか迷った際の決断スタイルに関する研究 長村圭吾（筑波大学大学院）・外山美樹（筑波大学）
12:00	昼休憩（13:00まで）		
	自主シンポジウムA（大講義室）	自主シンポジウムB（第3講義室）	自主シンポジウムC（第2講義室）
13:00	マクロな発達軌道からミクロ・質的・文化的視点へ： アイデンティティ研究の現在地と展望 企画者： 畑野快（大阪公立大学） 話題提供者： 畑野快（大阪公立大学） 日原尚吾（松山大学） 杉村和美（広島大学） 指定討論者： 加藤弘通（北海道大学）	伝記資料を用いて人格発達にアプローチする伝記分析 -主題分析により否定的アイデンティティを探る- 企画者： 三好昭子（日本女子体育大学） 話題提供者： 三好昭子（日本女子体育大学） 赤木真弓（駒澤大学） 茂垣まどか（帝京大学短期大学） 大野久（立教大学・名誉教授）	居場所研究のこれまでとこれから 企画者： 小沢一仁（東京堂芸大学） 話題提供者： 石本雄真（鳥取大学） 岡村季光（奈良学園大学） 鎌苅慧哉（株式会社suiten） 益川優子（中部学院大学） 高田治樹（一橋大学） 神崎真実（京都教育大学） 則定百合子（和歌山大学）
14:30	休憩		
	研究委員会企画ワークショップ（大講義室）		
14:45	「推し活」から現代青年を考える 企画者：日本青年心理学会研究委員会 話題提供者：中村香住（慶應義塾大学大学院社会学研究科等 非常勤講師） 久保（川合）南海子（愛知淑徳大学心理学部） 佐藤奈月（福山市立大学）		
16:45	司会者：松木太郎（広島国際大学）		
	クロージングセッション（大講義室）		
16:45	ご挨拶		
17:00	第34回大会準備委員会（大会準備委員長：平石賢二）		